

2021年度学習支援計画書（シラバス）

科目名			担当講師			
英会話 I			木村 達也			
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数		
必修	実習	国際情報ビジネス科	1	45 時間		
担当講師の経歴又は実務経験						
米国大学卒業後、大手広告代理店にて外資系企業を担当。その後、大手航空会社米国支社で宣伝・広報業務に従事。独立後、国際会議、イベント業務のサポート。大手企業の英語講座などで活躍。現在、日本グロービッシュ研究所公認講師として幅広く活躍中。						
授業概要						
会話を中心とした実践的な英語教育で、実際の就職先での業務を想定した英単語を使い英会話をマスターする。						
学習到達目標						
国際ビジネスにおけるコミュニケーション・ツールとしての実践的な英語力の基礎を学ぶ。						
テキスト及び教材						
たったの72パターンでこんなに話せる 明日香出版社						
授業内容						
回	テーマ		内 容			
1	前期のレビュー 1	前期のレビュー 1				
2	前期のレビュー 2	前期のレビュー 2				
3	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 1)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 1)				
4	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 2)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 2)				
5	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 3)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 3)				
6	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 4)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 4)				
7	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 5)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 5)				
8	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 6)	基本英会話(パラフレーズ/言い換え 6)				
9	応用英会話(自分を伝える)	応用英会話(自分を伝える)				
10	応用英会話(自分の国を伝える)	応用英会話(自分の国を伝える)				
11	応用英会話(日本を伝える)	応用英会話(日本を伝える)				
12	応用英会話(自分の夢を伝える)	応用英会話(自分の夢を伝える)				
13	応用英会話(ロール・ブレイング 日常生活)	応用英会話(ロール・ブレイング 日常生活)				
14	応用英会話(ロール・ブレイング ビジネス)	応用英会話(ロール・ブレイング ビジネス)				
15	応用英会話(ディスカッション)	応用英会話(ディスカッション)				
16	応用英会話(プレゼンテーション)	応用英会話(プレゼンテーション)				
成績評価の方法及び基準						
ロールブレイング、プレゼンテーション、ディスカッションによる評価。 なお全体出席の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となります。						

評価		成績評価の到達度
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている
B	普通	一定の理解、知識、技術がある
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している
E	不合格	理解、知識、技術が不足している